

平成25年度

事業報告書

公益財団法人埼玉県健康づくり事業団

平成25年度事業報告

平成25年度の各種健(検)診・検査事業及び作業環境測定事業の受託は、自治体などが入札や見積り合せへの移行により、質よりも価格の低さで発注先を選定する傾向が顕著であり、事業団を取り巻く状況は引き続き非常に厳しいものとなった。

このような状況の下、受診者等のニーズに適った健(検)診・検査等を提供するため、継続的にニーズの把握に努め、新規事業や健(検)診・検査項目等の検討を行い積極的に実施に移すとともに、事務所移転後の事業展開に向け、課題を抽出しその対応を図るなど、職員一人ひとりが受診者等の立場に立ち、事業運営への参画意識を持って業務に取組み、収入の確保に努めるとともに、堅実かつ安定的な運営を目指し邁進してきたところである。

また、新年度からの新庁舎での円滑な業務開始に向け、埼玉県を始めとする関係機関と連携の下、各種移転準備作業を進めるとともに工事施工業者と調整を図り順調に改修工事が行われ、3月末に移転が全て完了した。

なお、この移転作業の実施に伴い、浦和大久保合同庁舎における3月の施設内健診は休止とした。

平成25年度における事業の概要は、次のとおりである。

I 公益目的事業の実施

1 健(検)診・検査等事業

(1) 地域保健分野における健(検)診・検査事業

地域保健分野では、住民の受診機会の拡大が図られるよう各市町村や地元医師会と連携を図りつつ、特定健康診査、結核検診、がん検診等の健(検)診・検査を実施した。

項 目		平成25年度実績	平成24年度実績	実績対比
特定健康診査	特定健康診査	12,531人	11,549人	108.5%
	データ処理	77,874人	76,158人	102.3%
生活機能評価	データ処理	3,598人	3,777人	95.3%
一般健康診断		1,120人	847人	132.2%
結核検診	間接撮影	345人	22人	1568.2%
	直接撮影	1,172人	962人	121.8%
	ポータブル	48人	190人	25.3%
	リフト	59人	148人	39.9%
	読影	42,401人	42,627人	99.5%
肺がん検診	間接撮影	39,942人	37,521人	106.5%
	直接撮影	8,298人	8,364人	99.2%
	喀痰細胞診	5,252人	5,107人	102.8%
胃がん検診		40,594人	44,551人	91.1%
子宮頸がん検診	巡回検診	10,603人	10,983人	96.5%
	細胞診	0人	170人	0.0%
乳がん検診	視触診	42,604人	33,374人	127.7%
	エックス線撮影	42,331人	36,292人	116.6%
	超音波	515人	459人	112.2%
大腸がん検診		19,234人	19,961人	96.4%
前立腺がん検査		5,128人	4,059人	126.3%
骨粗しょう症検診		3,561人	2,086人	170.7%
特定保健指導		30人	16人	187.5%
福祉施設健診	定期健康診断	3,728人	4,037人	92.3%
	間接撮影	649人	637人	101.9%
	直接撮影	44人	55人	80.0%
	ポータブル	2,800人	2,204人	127.0%
	リフト	199人	367人	54.2%

(2) 職域保健分野における健(検)診・検査事業

職域保健分野では、勤労者の健康の保持・増進を目的として、職場における健康診断並びにその事後指導としての保健指導や運動指導等を実施した。

項 目		平成25年度実績	平成24年度実績	実績対比
一般健康診断	定期健康診断	71,105 人	78,431 人	90.7%
	生活習慣病予防健診	2,289 人	2,613 人	87.6%
	協会けんぽ健診	3,784 人	3,658 人	103.4%
	B・C型肝炎検査	5,722 人	3,416 人	167.5%
	予防接種	988 人	3,221 人	30.7%
	COPD調査	99 人	118 人	83.9%
	HPV検査	9 人	8 人	112.5%
	メンタルヘルスチェック	2,048 人	2,370 人	86.4%
特殊健康診断		19,323 人	15,377 人	125.7%
結核検診	間接撮影	3,791 人	9,694 人	39.1%
	直接撮影	5,584 人	5,503 人	101.5%
	読影	922 人	834 人	110.6%
肺がん検診	間接撮影	311 人	302 人	103.0%
	直接撮影	181 人	219 人	82.6%
	喀痰細胞診	667 人	778 人	85.7%
胃がん検診	検診	8,198 人	10,217 人	80.2%
	読影	8,831 人	7,818 人	113.0%
子宮がん検診	頸がん検診	858 人	846 人	101.4%
	体がん検診	40 人	40 人	100.0%
乳がん検診		874 人	779 人	112.2%
大腸がん検診		15,657 人	22,492 人	69.6%
前立腺がん検査		1,410 人	1,264 人	111.6%
細菌検査		24,478 件	26,713 件	91.6%
骨密度検査		52 件	75 件	69.3%
特定保健指導		128 人	164 人	78.0%

(3) 学校保健分野における健(検)診・検査事業

学校保健分野では、学校保健安全法に基づく尿検査、心臓検診に加え、小児生活習慣病予防健診、脊柱側弯検査などの各種健(検)診・検査を実施した。

項 目		平成25年度実績	平成24年度実績	実績対比
一般健康診断	定期健康診断	9,034 人	8,621 人	104.8%
	B・C型肝炎検査	611 人	449 人	136.1%
	小児感染症検査	862 人	741 人	116.3%
	予防接種	1,445 人	795 人	181.8%
特殊健康診断		749 人	698 人	107.3%
結核検診	間接撮影	50,339 人	50,925 人	98.8%
	直接撮影	1,147 人	1,255 人	91.4%
寄生虫卵検査		90,633 件	87,728 件	103.3%
尿検査		267,550 件	266,218 件	100.5%
小児生活習慣病予防健診		8,675 人	8,715 人	99.5%
貧血検査		13,396 件	13,940 件	96.1%
心機能検査		66,975 件	65,907 件	101.6%
脊柱側弯検査		25,517 件	25,901 件	98.5%
骨密度検査		282 件	276 件	102.2%

(4) 指導事業

主に事業所において、産業医による労働者の健康管理、医師・保健師等による健康・栄養指導及び健康運動指導士による運動指導を行った。

項目	平成25年度実績	平成24年度実績	実績対比
一般指導	64回	102回	62.7%
講演指導	30回	13回	230.8%
運動指導	52回	59回	88.1%

(5) 精度管理

ア 精度管理委員会の開催

事業団が実施する健康診断、各種検査、保健指導及び作業環境測定等の業務について、その精度を維持するとともに、職員等の技術的評価を実施することにより資質の向上を図ることなどを目的として、精度管理委員会を定期的に開催し、精度管理の向上並びに信頼性の確保に努めた。

イ 技術向上への取組み

健(検)診・検査業務等に携わる職員を各種技術研修会等へ積極的に参加させ、技術の研鑽に努めるとともに、事業を実施していく上で特に必要性の高い「胃がん検診専門技師認定」、「検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師」、「超音波検査士」、「細胞検査士」などの認定資格等の取得を奨励した。

ウ 第三者委員会がん検診部会の開催

外部の専門家を交えて構成された「埼玉県健康づくり事業団検診事業における第三者委員会」において、各がん検診部会を定期的に開催し、がん検診における精度の維持・向上を図った。

エ 外部精度管理事業への参加

日本医師会、埼玉県医師会、日本臨床衛生検査技師会、結核予防会、予防医学事業中央会、全国労働衛生団体連合会及び日本作業環境測定協会等の実施する精度管理事業に参加し、検査等の精度の向上を図った。

2 作業環境測定事業等

(1) 作業環境測定

安全で快適な職場環境の形成のため、有害物質を取扱う事業場の作業環境測定を実施するとともに、保育施設、学校、公共施設などにおける有害物質の測定・分析を実施した。

項目	平成25年度実績	平成24年度実績	実績対比	
作業環境測定	実施事業所数	143件	147件	97.3%
	単位作業場数	1,497件	1,202件	124.5%
	測定点数	10,534点	8,763点	120.2%
環境測定・分析	事業所数	63件	73件	86.3%
	検体数	261件	510件	51.2%

(2) 登録講習事業

事業場において有害物質等を取扱う作業の管理に従事する人材の養成のため、作業主任者技能講習を実施した。

項目	平成25年度実績	平成24年度実績	実績対比
鉛作業主任者技能講習	16人	30人	53.3%
特定化学物質等作業主任者技能講習	141人	162人	87.0%
有機溶剤作業主任者技能講習	232人	305人	76.1%
石綿作業主任者技能講習	38人	73人	52.1%

3 募金運動・会員募集等事業

(1) 複十字シール運動

結核、肺がんをはじめとする胸部疾患をなくすため、知識の啓発と予防意識の高揚を図ることなどを目的として、公益財団法人結核予防会が行っている「複十字シール運動」に埼玉県支部として協力し、埼玉県、保健所、市町村、医師会及び各種団体等の組織を通じ、広く募金の協力を呼び掛けた。

また、駅頭2か所（JR大宮駅西口及びJR川越駅東口）で結核、肺がん、COPDなどの呼吸器疾患に係る予防啓発活動並びに街頭募金活動を実施した。

複十字シール募金

項目	平成25年度実績	平成24年度実績	実績対比
複十字シール募金	633,365 円	555,894 円	77,471円

(2) がん対策推進

がん対策を推進するため、市町村、医師会及び事業所等の賛同を得て、賛助会員の募集及び一般寄付を募った。

がん対策推進募金

項目	平成25年度実績	平成24年度実績	実績対比
賛助会員	357,000 円	437,000 円	△ 80,000円
一般寄付	125,000 円	100,000 円	25,000円

4 疾病予防、健康増進等に係る普及啓発事業

(1) 結核予防週間及びがん征圧月間

「結核予防週間」（9月24日～30日）及び「がん征圧月間」（9月）に合わせ、埼玉県、市町村、埼玉県医師会・地区医師会及び関係団体等の協力を得て、結核予防会や日本対がん協会等が作成したポスター、パンフレット、リーフレット等の周知資料を配布し、結核及びがんに対する知識の普及啓発を行った。

また、埼玉県庁本庁舎東側に結核予防及びがん予防のスローガンを掲げた懸垂幕の掲示を行い、広く県民等に検診の重要性を呼び掛けた。

(2) がん検診受診促進活動

広く県民等にごがん検診の受診を促進するため、街頭において啓発活動を行うとともに、埼玉県に協力し企業・団体等への支援を行った。

ア 街頭活動

駅頭3か所（JR浦和駅西口、JR大宮駅西口及び東口）及び大型ショッピングモール（イオンレイクタウンmori）において、がん検診の受診勧奨のメッセージが入ったポケットティッシュを配布し、がん検診の受診促進を行った。

イ 埼玉県への協力

埼玉県と「がん啓発・がん検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定」を締結している県内の企業・団体が「埼玉県がん対策推進計画」に関する取組みを推進するに当たり、要望に応じリーフレットを提供するなどの協力を行った。

(3) 啓発用資機材の貸出し

事業団が所有する結核、がん等に関するDVD、啓発パネル等の視聴覚教材や乳がん模型等の貸出しを行い、疾病の予防及び早期発見・早期治療の重要性等をPRした。

(4) ピンクリボン活動への協力

平成25年10月20日（日）に熊谷市で開催された、くまがやピンクリボンの会主催による「第4回ピンクリボン・デー in くまがや」において、乳がん検診車を配車し展示を行うとともに乳がん検診を実施した。

(5) 乳がんをなくすほほえみ基金事業への協力

日本対がん協会が乳がん征圧のために設けた「乳がんをなくすほほえみ基金」事業に埼玉県支部として協力し、乳がん検診無料クーポン券を配布し受診機会の拡大を図るとともに、検診を実施した。

(6) リレー・フォー・ライフへの協力

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2013の埼玉県開催の後援を行うとともに、がんに関するリーフレット等の配布や啓発パネル、乳がん模型等の展示に協力し、がんの予防及び早期発見等の普及啓発に努めた。

[さいたま会場]

開催日 平成25年9月14日(土)～15日(日)
会場 さいたま市農業者トレーニングセンター 緑の広場
参加者 約1,000名

[川越会場]

開催日 平成25年9月14日(土)～15日(日)
会場 川越水上公園 芝生広場
参加者 約2,000名

(7) その他各種イベント主催団体への協力

医療機関等が実施するイベントの後援を行うとともに、開催の趣旨に適ったリーフレット等の提供を行った。

第7回市民公開がん医療講座(主催:埼玉医科大学国際医療センター)
第4回埼玉県民がんサイエンスサロン(主催:埼玉県立がんセンター)
埼玉県立がんセンター新病院設立記念「がんの集い」(主催:埼玉県立がんセンター)
スミセイさわやか介護セミナー(主催:株式会社埼玉新聞社)

(8) 実習生の受入れ

看護師、保健師の免許の取得を目指す学生の教育に協力するため、実習施設として実習生を受入れ、事業団施設内や健診会場で研修及び実習を行った。

埼玉県立大学 保健医療福祉学部 看護学科 89名
早稲田医療技術専門学校 保健学科 40名
埼玉医科大学 保健医療学部 看護学科 92名

5 研修会・大会等

結核予防会、日本対がん協会、予防医学事業中央会が行う各種技術研修会、学術大会等に関係職員を積極的に参加させ、資質並びに技術水準の向上と活性化を図った。

また、各都県支部が行うブロック会議等に職員を参加させ、情報交換並びに意見交換等を行った。

6 放射線機器等の整備とデジタル化への対応

(1) エックス線デジタル撮影装置の整備

ア 健診棟

新庁舎への移転に合わせ、健診棟に胃部エックス線デジタル撮影装置を設置した。
東芝メディカルシステムズ製 Raffine 一式
(平面検出器(FPD)方式で、従来のI.I方式に比べ画像の歪みがなく高精細である。)

イ 検診車

胃部検診車の撮影装置を乳房エックス線デジタル撮影装置に積替え、乳部検診車を1台増車した。
東芝メディカルシステムズ製 Peruru DIGITAL 一式
(平面検出器(FPD)方式で、画像は高精細であり、データの処理速度が速い。)

(2) フィルムデジタイザーの導入

エックス線フィルムなどの画像を読み取りデジタルデータに変換するためのフィルムデジタイザー1台を導入した。

アレイ製 レーザーフィルムデジタイザー 2905M
DICOM画像データ統合管理ソフトウェア AOC

7 事務所移転

移転準備委員会を中心として、吉見町への事務所移転後の円滑な事業実施のために健(検)診・検査業務の実施内容等を総合的に見直し、合理化を図った。

また、新年度からの新庁舎での円滑な業務開始に向け、県を始めとする関係各機関と連携し、各種準備作業を進めるとともに工事施工業者と調整を図り順調に改修工事が行われ、3月末に移転が全て完了した。

II 会議等の開催

1 理事会・評議員会

平成25年6月3日(月)

平成25年度第1回理事会(埼玉県県民健康センター 中会議室)

- (1) 平成24年6月～平成25年3月事業報告(案)について
- (2) 平成24年6月～平成25年3月決算(案)について
- (3) 規程の一部改正(案)について
- (4) 評議員会開催日等(案)について
- (5) 報告事項 役員(理事長・専務理事)の職務執行状況について
- (6) その他

平成25年6月24日(月)

平成25年度第1回評議員会(埼玉県県民健康センター 大会議室B)

- (1) 平成24年6月～平成25年3月事業報告(案)について
- (2) 平成24年6月～平成25年3月決算(案)について
- (3) 評議員の選任(案)について
- (4) 理事・監事の選任(案)について
- (5) その他

平成25年6月24日(月)

平成25年度第2回理事会(みなし決議)

- (1) 代表理事(理事長)等の選定(案)について

平成26年3月4日(火)

平成25年度第3回理事会(埼玉県県民健康センター 大会議室B)

- (1) 平成26年度事業計画(案)について
- (2) 平成26年度予算(案)について
- (3) 諸規程の一部改正(案)について
- (4) 評議員会開催日等(案)について
- (5) 報告事項 役員(理事長・専務理事)の職務執行状況について
- (6) その他

平成26年3月10日(月)

平成25年度第2回評議員会(みなし決議)

- (1) 定款の一部改正(案)について
- (2) 評議員の選任(案)について

平成26年3月11日(火)

平成25年度第4回理事会(みなし決議)

- (1) 主たる事務所の移転先及び時期(案)について

事業報告の附属明細書

平成25年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当する事項はありません。